

# iPad (GIGA 端末) 活用実践事例

宇都宮大学共同教育学部附属小学校：指導者：菊地 麻紀

学年	教科・領域等	単元名・題材名等
4	社会	山あげ祭を受けつぐ人々

## 1. iPad 活用のポイント

### (1) 本時の目標

山あげ祭を保存や継承する取組と人々の努力や願いについて話し合い、これからどのように伝統を受け継いでいけばいいのか考えることができる。

### (2) 活用アプリ

ロイロノート

### (3) GIGA 端末以外で利用した機器

なし

### (4) アプリの活用場面と目的

オンライン  オフライン

#### 授業での活用場面（授業概要）

山あげ祭を担う若衆の後継者と資金が少なくて文化財を守っていくことが困難だという切実な問題に対して、伝統を受け継ぐために自分自身はどのように関わるのか選択・判断する授業。

自分はこれからどのように伝統を受け継ぐのか、山あげ祭の在り方をどのように改善していけばいいのか、今の自分にできることはなにか、自分の考えとその理由をロイロノートにまとめて共有することで、多面的な見方をしたり、級友の意見と比較したりして意思決定することができるようにした。

## 2. iPad 活用の画面例（写真等）

- 山あげ祭を担う若衆をやるかやらないか話し合ったときに、4人しかいない「若衆をやる」と選択した児童の意見をロイロのノートで画面共有し、タブレットとテレビで映し出しながら聞くことで、「若衆をやるか」と考えていた児童が、自分の意見とは異なる級友の理由をよく知ることができた。

若衆をやるか、やらないか 4-3「山あげ祭を受けつぐ人々」11/28



- ロイロノートのテキストの色を変えて提示することで、「若衆をやるか、やらないか」の選択した立場の違いを明確に表現でき、改善策や今の自分にできることについて意見の整理がしやすくなった。

- 意思決定
- 手分けして関東地方全部回る
  - =お金を集めるため
  - cmなど作る
  - チラシを作る
  - スカウトする
  - インスタ

- 山あげ祭の改善策を考える場面では、ペアで話し合いをするときに自分の考えを書いたテキストや資料を見せ合いながら話し合うことで、お互いの意見の相違点などに気付きやすく、よりよいアイデアを提案することができていた。



今、自分にできる事  
山上祭りのことを、家族や友達に  
知ってもらおう（せんでん）  
募金する。  
山上げまつりの事を知る！

## 3. 効果と課題

(1) iPad (アプリ) を活用して効果的だった点

一斉学習	<input type="checkbox"/>	教師による教材の提示				
個別学習	<input checked="" type="checkbox"/>	個に応じた学習	<input type="checkbox"/>	調査活動	<input checked="" type="checkbox"/>	思考を深める学習
	<input type="checkbox"/>	表現・制作	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>	
協働学習	<input checked="" type="checkbox"/>	発表や話し合い	<input type="checkbox"/>	協働での意見整理	<input type="checkbox"/>	協働制作
	<input type="checkbox"/>	学校間の交流	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>	

- ・個別に自分の意見をまとめてから提出することができるので、社会科見学で感じたことや前時までの調べ学習を生かしながら自分の意見を表現することができた。
- ・ロイロノートの提出箱の表示では、一つの画面で33名分の意見を一度に確認できるので、共通点や差異点を把握することが容易にできた。
- ・前時に考えた意見を基に本時の話し合いする際、ロイロノートで自分の考えや資料を提示しながら共有をすることで、一人一人の意見の相違点が明らかになり、異なる立場の級友の意見とその理由に注目して話し合うことができた。
- ・ペアで話し合いをする際に自分の考えと級友の考えを画面上で見比べながら話し合うことで、お互いによいと思ったアイデアを取り入れて自分の意見を再構成することができた。

(2) iPad (アプリ) を活用して課題に感じた点

一斉学習	<input type="checkbox"/>	教師による教材の提示				
個別学習	<input type="checkbox"/>	個に応じた学習	<input type="checkbox"/>	調査活動	<input type="checkbox"/>	思考を深める学習
	<input type="checkbox"/>	表現・制作	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>	
協働学習	<input checked="" type="checkbox"/>	発表や話し合い	<input checked="" type="checkbox"/>	協働での意見整理	<input type="checkbox"/>	協働制作
	<input type="checkbox"/>	学校間の交流	<input type="checkbox"/>	家庭学習	<input type="checkbox"/>	

- ・3つのテキストをつなげて提出させたので、議題が変わったときに、児童一つ一つのテキストを選択しないと一括で同じ議題のテキストを並べて見ることができない。また、議題の順番は指定して提出させたが、一度にその児童の3つ分のテキストを表示することができないので不便である。一連の流れで提案するときは連続したテキストは使いやすいが、議題が複数ある場合は提出箱を切り替えたり、テキストや資料の提示の仕方を工夫したりするなどして改善する必要がある。
- ・単元の前半で学習問題を設定する授業の時に、「共有ノート」で一人一人の疑問を書き込んで学習問題を考えていったのだが、級友のテキストも動かすことができるため、勝手に移動されたり削除されたりして大混乱だった。グループや全体で「共有ノート」を活用する場合は、使い方のルールやマナーなどを確認する必要がある。